

ジャカルタにカワイイ・ファッション 現る！ Jakarta Fashion Week 2015 レポート ～ワークショップ編～

2015.01.07

👍 15 ツイート 0

いいね！

G+

「コラボレーション編」はコチラ

Jakarta Fashion Week 2015でのファッションショーの翌日、藤崎彩さんによるブローチ作りワークショップとトークショーが、国際交流基金ジャカルタ日本文化センターで行われました。



15名程の参加者の中には、ジャカルタからはもちろんのこと、ジャカルタから東南に200キロ離れたバンドンから駆けつけた女性もいました。その女性は、インターネットで藤崎さんの洋服を注文するほどのファンなのだそうです。



ちょっと緊張気味の藤崎さんですが、今回のワークショップ用に東京から選んで持ってきた材料と、前日にジャカルタ市内の手芸屋で揃えたりボンなどの素材を使って、まずはブローチの土台作りを説明していきます。



参加者も最初は材料選びに戸惑う姿が見られましたが、「何か自分のテーマをもって作ると創作しやすいですよ」という藤崎さんのアドバイスによって、最終的には藤崎さんも驚く程、皆さんオリジナルの創作スタイルを發揮していました。



ワークショップの後は、藤崎さんとインドネシアのファッション・ブロガーであるStella Lee（ステラ・リー）さんによる、日本のカワイイ・ファッションについてのトークショーが開催されました。



藤崎さんとステラさんのこれまでの活動&作品紹介の後、一番白熱したのが質疑応答コーナーでした。

会場から出た質問を、一部紹介しようと思います。

Q.「何歳までカワイイ・ファッションをしてもいいのでしょうか？」

A.

藤崎さん

「私は人の目を気にせず、自分の好きな服をおばあちゃんになっても一生着けて行こうと思います。」

ステラさん

「私も同じだと思います。色々なスタイルを時と場合によって試していますが、今後年齢を重ねても、自分に似合うスタイルにトライしていこうと思います。」

Q.「日本のカワイイ・ファッションをしている女の子達の肌は白いです。私はインドネシア人なので肌が白くありません。どうやってカワイイ・ファッションを楽しめばいいのか分かりません。」

A.

藤崎さん

「実は、私のスタイルは、カワイイスタイルの中でもフェアリー系というものではありますが、実際は自分の好きなパンクの要素もミックスされているんです。こんな風に、何が正しいスタイルというのではなく、自分の好きなもの、オリジナルなスタイルを楽しめばいいと思っています。あなたの肌の色をオリジナルな要素として胸を張って、あなた流のカワイイスタイルを楽しんでいいと思いますよ。」

ステラさん

「私は髪の毛を染めていますが、肌の色に合わない等、最初は周りから色々な意見がありました。でも、そんな意見を聞き入れつつも、徐々に自分に似合う色のヘアスタイルを探したのです。色々試行錯誤して、自分に似合うものが見つかると思います。頑張ってください！」

藤崎さんが、コスプレ衣装制作時代の話で、好きなアニメを題材にしたという話になったとき、会場からは「知ってる！」という声があがり、マニアックな話題を共有できていることに、藤崎さんもびっくりしたりという場面がありました。トークショーという形ではありましたが、途中途中で会場からも都度質問や、共感の声があるほど、参加者と藤崎さん、ステラさんが「カワイイ・ファッション好き」という思いでつながっていることを感じられたイベントでした。

この2日間、ファッションという一つの文化で、こうも情熱と一緒に感じられるのかということが驚きでした。また、国籍に関係なく、女の子の「カワイイ・カルチャー」に憧れる思いの強さを改めて感じられたのでした。

企画名	JAKARTA FASHION WEEK 2015
日時	2014年11月1日（土）～11月7日（金）
会場	スナヤンシティ ファッションテント
主催	JAKARTA FASHION WEEK
共催	国際交流基金アジアセンターほか
URL	http://www.jakartafashionweek.co.id/en/

中村綾花：フランス・パリを拠点に活動するフリーライター。著書で、世界で婚活の旅をしながら恋愛・結婚事情をレポートした「世界婚活」（朝日出版）。有料コンテンツ・サイト「cakes」にてパリの本当の日常をレポートする「すっぽんぽんパリ」連載中。<https://cakes.mu/series/3055>

👍 15 ツイート 0

いいね！

G+